

県内の景気動向

業種間格差一層縮まる

製造業は4ヵ月連続マイナス推移

1997.9

- 本調査の対象企業は県内の中小企業1000社
- 今回調査の有効回答企業数は397社
- 回答企業の業種別内訳
製造業188社・建設業46社・卸売業44社・小売業70社・サービス業49社

概況

10月の調査結果（9月末時点）によると前回調査と比較し、全産業ベースの総合全項目で悪化となった。業種別で見ると、製造業は、全項目で僅かながら悪化の動き。建設業は資金繰りに改善見られるも全体的に悪化の動き。卸売業は、業況・売上を除いて悪化の動き。小売業は全項目で悪化の動きとなっている。サービス業は全項目で悪化の動き。特に業況・売上では大きく悪化となっている。

3ヵ月先の予想は、全産業ベースでの総合全項目で前月と比較して悪化の予想となった。

今回の調査では、一般機械製造及び卸売業の一部を除く全ての業種が悪化の回答を示し、前回調査時に改善の動きを見せていた小売業やサービス業でも大きく悪化の傾向となった。また業況における先行予想DI値では縫製業を除く全ての業種がマイナスポイントとなっているが、現況悪化の企業の全てが先行き悪化としているのではなく、業種により悪化傾向のスピードにブレーキがかかっていることが窺える。特に「一般機械」の場合、現況の良化から横ばいの予想のためにこの傾向が強く表れている。またこの業種は、先行指標としても見ることができると今回の良化結果は、改善傾向が他業種に波及してくる可能性も考えられる。

業況

製造業では「一般機械」が好調な動き。「食料品」が大きくDI値を下げ、「酒造」「織物」「木材・木製品」「漆器」が冴えない動き。建設業は「土木」「建築」共にDI値を下げた。卸売業は「青果物卸」に若干の改善見られる。

小売業は「家具・建具販売」が大きくDI値を下げ悪化の動きとなっている。サービス業は「観光旅館」「タクシー」「情報サービス」で大きくDI値を下げ悪化となっている。

3ヵ月先予想は、「メリヤス」「建築」「衣服卸」「家具・建具」で悪化を予想している。

売上

製造業では「一般機械」が好調な動き。「食料品」がマイナスDIに転化。「酒造」「織物」「木材・木製品」が冴えない動き。建設業は「土木」「建築」共にDI値を下げ悪化の動き。卸売業は「青果物卸」が好調な動き。小売業は「自動車販売」でマイナスDI解消となるも、「衣料品販売」「飲食料販売」で冴えない動き。サービス業は「観光旅館」「タクシー」「情報サービス」で大きくDI値を下げ悪化となっている。

3ヵ月先予想では、「メリヤス」「建築」「衣服卸」「自動車販売」「家具・建具販売」「運送」で悪化を予想している。

採算

製造業では「酒造」「織物」「縫製」「木材・木製品」「印刷」「精密機器」が冴えない動き。建設業は「建築」に若干の改善見られる。卸売業は「飲食料卸」「建築材料卸」が大きくDI値を下げ悪化。小売業は「衣料品販売」「飲食料販売」で大きくDI値を下げ悪化。サービス業は「観光旅館」「運送」「情報サービス」が冴えない動きとなっている。

3ヵ月先予想は、「メリヤス」「輸送用機械」「建築」「機械器具卸」「自動車販売」「情報サービス」で悪化を予想している。

資金繰り

製造業では「一般機械」が好調な動き。「織物」「木材・木製品」「印刷」「精密機器」「漆器」がDI値を下げ悪化となる。建設業は「土木」「建築」共にマイナスDI値縮小し改善となる。卸売業は「飲食料卸」「建築材料卸」が悪化。小売業は「飲食料販売」に若干の改善見られるも「衣料品販売」が悪化の動き。サービス業は「情報サービス」が好調な動き。「観光旅館」「自動車整備」はDI値を下げ悪化となっている。

3ヵ月先予想は「土木」「建築」「中小スーパー」「飲食料販売」「家電品」「自動車整備」で悪化を予想している。